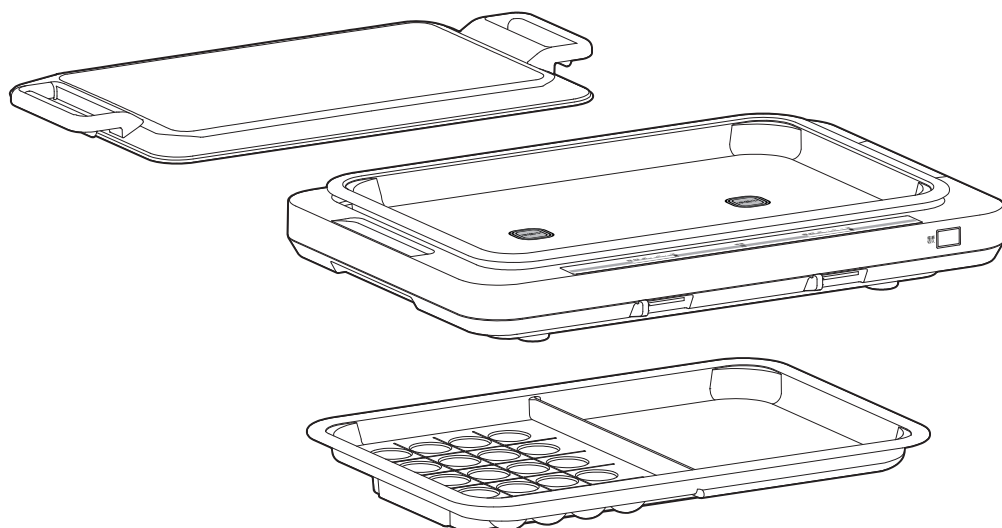


左右温調ホットプレート WHPK-012

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用前に

安全上の注意	2
使用上の注意	4
各部の名称	5

取り扱いかた

使いかた	6
お手入れ	8

こんなときには

故障かな？と思ったら	9
仕様	10
保証とアフターサービス	11
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う
おそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良に
なり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実
に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になりま
す。
- 電源は交流100V、定格15A以上の
コンセントを単独で使う
火災の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電
源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。
- 使用後は電源プラグをコンセントから
抜く
火災の原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをし
ない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを
引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ
張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込
むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因に
なります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、
コンセントの差し込みがゆるいときは
使わない
ショートによる火災・感電の原因になりま
す。電源コードが破損したときは、修理専
用コールへお問い合わせください。
- 電源コードをたばねて通電しない
過熱してやけど・火災の原因になります。
電源コードは、必ずのばして使用してくだ
さい。
- 電源コードを高温部に近づけない
火災・感電の原因になります。
- 乳幼児に電源プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。



- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、
電源を切り、電源プラグをコンセント
から抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。
【異常の例】
 - ・ 異常な音やにおいがする
 - ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くな
る
 - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしな
かったりする
 - ・ 触れるとビリビリ電気を感じる➡使用を中止し、お買い上げの販売店また
はアイリスコールへお問い合わせくださ
い。



- 取扱説明書に記載した以外の使いかた
をしない
火災・やけど・感電・けがの原因になります。
- 子どもや取り扱いに不慣れな方に使わ
せたり、幼児に触れさせたりしない
感電・けが・やけどの原因になります。



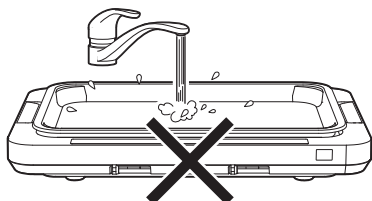
分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理
技術者以外の方が修理を行うことは危険
です。
修理については、お買い上げの販売店また
は修理専用コールにご相談ください。

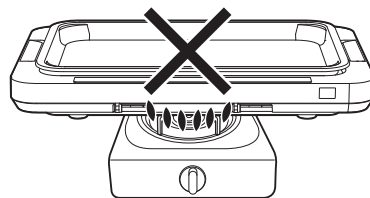


水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など水のかかる場所では絶対に使用しない
- 本体を水洗いしない
漏電やショートを起こし、火災・感電の原因になります。



- 直火（ガス台など）や電磁調理器（IHクッキングヒーターなど）、電気ヒーターなどの上に載せない
火災の原因になります。



- 揚げ物調理はしない
火災の原因になります。



- プレートの下に燃えるものなどを置かない
火災の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



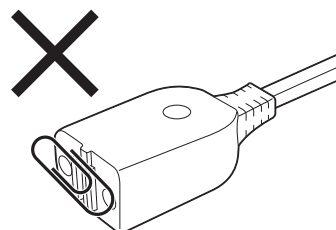
- 電源プラグを接続する前に、必ずプレートを取り付け、火力調節レバーを切にし、電源切／入ボタンを切る
やけどや火災の原因になります。



- 落としたり、強い衝撃を与えない
火災・感電・事故の原因になります。



- マグネットプラグに金属をつけない
ショート・感電の原因になります。



- 付属の電源コード以外は使わない
- 付属の電源コードを他の機器に使用しない
火災の原因になります。



- 屋外で使用しない
火災の原因になります。
- 壁や家具、カーテンなど、燃えやすいものの近くで使用しない
- 畳・じゅうたん・テーブルクロス・ビニール製シート・紙など熱に弱いものの上で使用しない
家財や設置場所が焦げたり、火災の原因になります。
- 不安定な場所で使用しない
落下・転倒してけがや火災の原因になります。



- プレートの上で缶詰やびん詰めを温めない
破裂したり、赤熱したりして、やけどやけがの原因になります。
- 使用中、金属へらなどをプレートに置かない
やけどの原因になります。



接触禁止

- 使用中や使用直後は高温部に触れない
やけどするおそれがあります。お手入れは十分に冷めてから行ってください。

安全上の注意 つづき



- 使用時以外は、必ず火力調節レバーを**切**にし、**電源 切／入**ボタンを切る
使用するとき、火力調節レバーが**切**に、**電源 切／入**ボタンが切れていることを確認してから電源プラグを差し込んでください。やけどなどの原因になります。



- お手入れや収納は、本体が冷えてから行う
やけどや火災の原因になります。
- 使用後は毎回お手入れをする
プレート表面、本体に異物や汚れが付いたまま使用すると、火災の原因になります。



- 業務用など家庭用以外の用途に使用しない
本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外に使用すると、火災などの原因になります。



- 付属の専用プレート以外使用しない
- 付属の専用プレートを他の調理器具で
使用しない
火災の原因になります。

使用上の注意

- 料理の残りや水を入れたまま放置しないでください。
腐食や変形の原因になります。
- お手入れはプレートが冷めてから行ってください。
- プレートが熱いうちに水などを入れたりして急冷しないでください。
コーティングを傷める原因になります。

保温の火力について

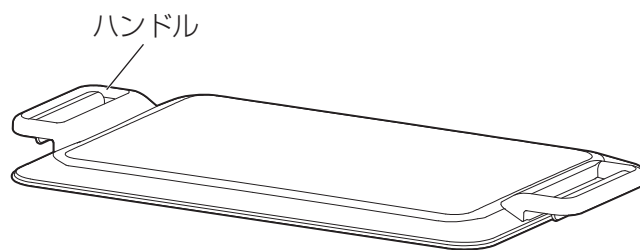
- 本機の保温目盛は、火力を弱めに設定してあります。保温の目盛で使用中に温度が低いと感じたときは、**火力調節レバー**で火力を少し高めに調節してください。

廃棄について

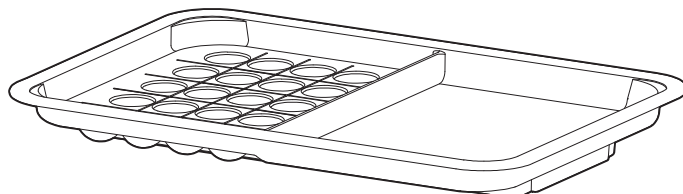
- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称

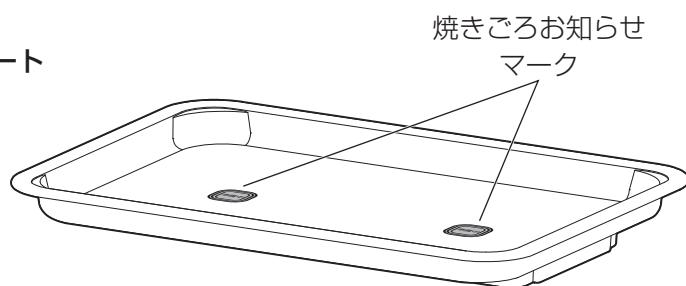
ふた



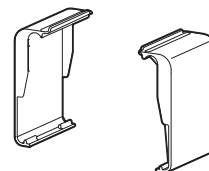
たこ焼き+平面プレート



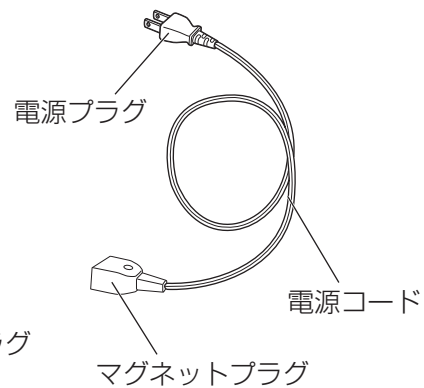
平面プレート



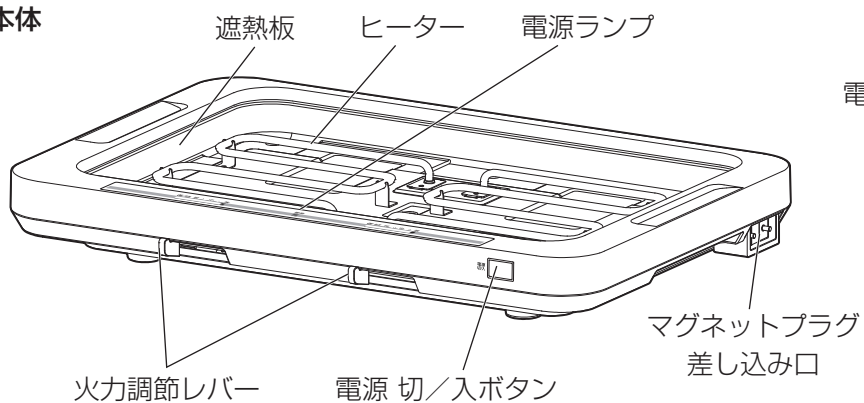
収納用バックル×2



電源コードセット



本体



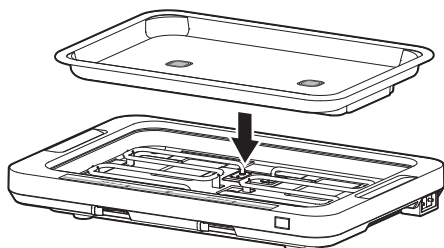
使いかた

■準備

1 左右の収納用バックルを外す



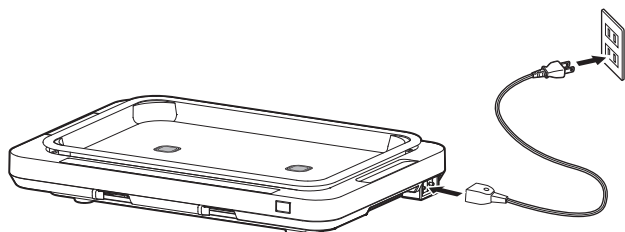
2 使用するプレートセットする



※ プレートは左右どちら向きでもセットできます。

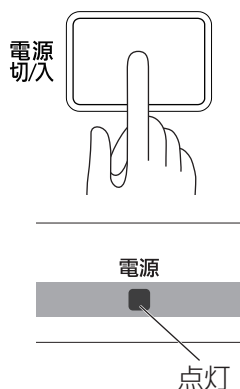
3 電源コードを接続する

- 電源コードを接続する前に、火力調節レバーが切になっていることを確認してください。
- マグネットプラグを本体右側の差し込み口に接続し、電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。



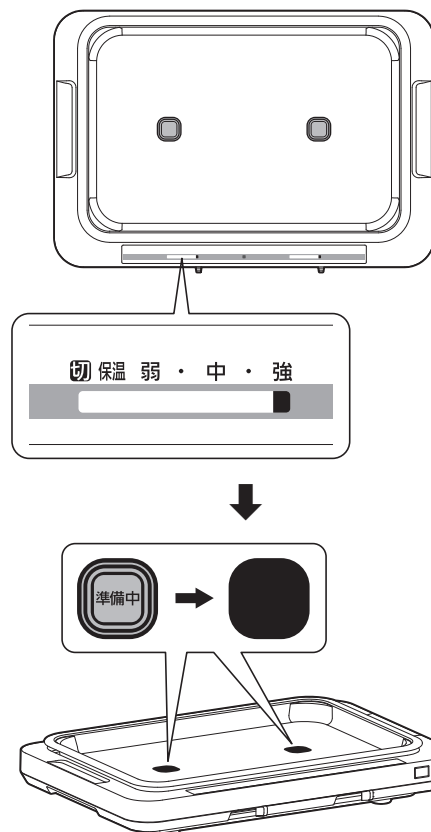
4 電源 切／入ボタンを押して電源を入れる

- 電源ランプが点灯します。



5 火力調節レバーを強に合わせて、予熱する

- プレートの左右は、独立に温度調節できます。
- 平面プレートは、左右の中央に「準備中」のマークがあります。準備中の文字が消えると、予熱完了です。



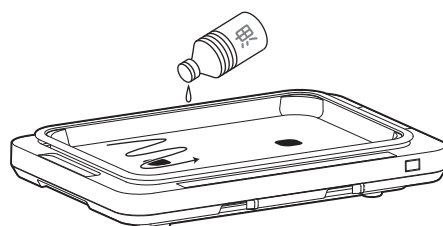
※ 初めて使用するとき、煙やにおいが出ることがありますが、使用にともない、出なくなります。

■調理

⚠ 注意 ● 使用中は、プレートが熱くなるので、やけどに注意してください。

1 使用するプレートに油を塗る

- 片側だけ使用する場合は、使用する側に塗ってください。



2 食材を入れ、調理する

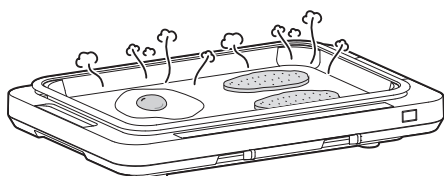
- 金属製の串やフォーク、へらなどは使用しないでください。プレートに傷が付き、コーティングがはがれる原因になります。

平面プレートで調理する

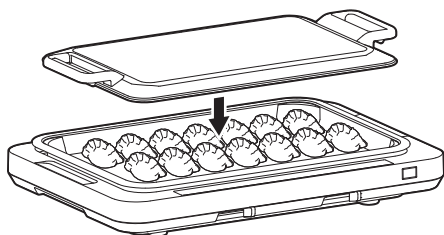
- ・火力調節レバーで調理温度を設定してください。プレートは左右別々に温度調節できます。

【使用例】

- ▶片側だけで調理し、調理していないほうは、火力調節レバーを**保温**に合わせて保温に使用します。(ホットケーキなど)
- ▶左右別々に温度設定して、一度に2種類の調理をします。(焼肉と野菜など)



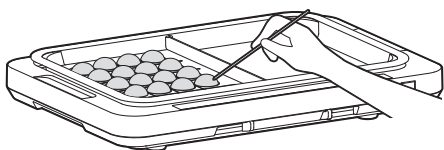
- ▶蒸し調理するときは、ふたをかぶせます。



たこ焼きプレートで調理する

- ・火力調節レバーは**強**に合わせます。

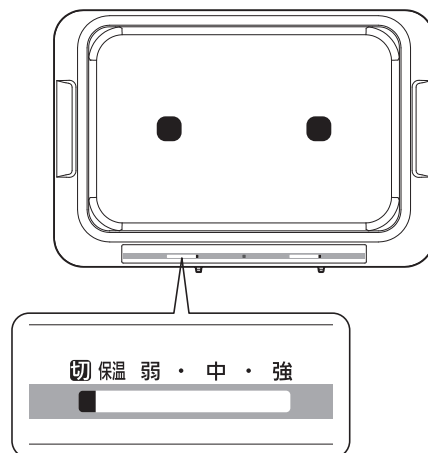
- 1 たこ焼きプレートに薄く油をひき、生地をプレートの穴に半分ほど流し込みます。
- 2 少し焼いた後、具を入れ、再び穴を満たすように生地を流し込みます。
- 3 竹串などで返せる程度に焼けたら、少しずつ回転させ、形を丸く整えながら焼きます。
- 4 焼き上がったら、皿などに移し、お好みによりソースやかつお節、青のりなどをかけていただきます。



※ たこ焼きプレートの片側は平面プレートになっています。たこ焼きを焼きながら、別の調理をしたり、焼き上がったたこ焼きを保温したりできます。

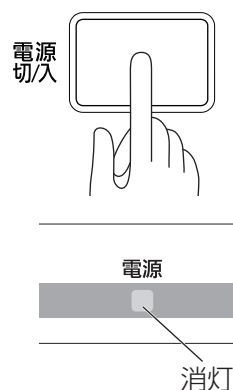
■調理が終了したら

1 火力調節レバーを**切**にする

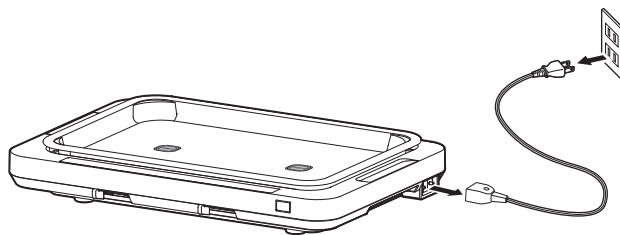


2 電源 切/入ボタンを押して電源を切る

- ・電源ランプが消灯します。



3 電源コードを抜く



- ・本体が十分冷めてから、お手入れしてください。



注意

- 使用中・使用後しばらくは、プレートが熱くなるので、やけどに注意してください。
- ヒーターには絶対に触れないでください。

お手入れ



注意

- お手入れは、必ず電源コードを抜き、本体が冷めてから行ってください。
- 食材の残りや汚れが残ったまま放置しないでください。火災の原因になります。
- 本体に水をかけたり、水洗いしたりしないでください。

- 使用後は必ず毎回お手入れしてください。
- みがき粉、たわし、シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
- 食器洗い乾燥機での洗浄・乾燥はしないでください。

本体

よく絞ったふきんで拭く

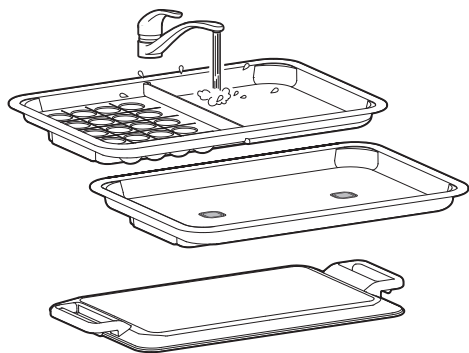
※汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用洗剤を含ませた柔らかい布で拭いた後、洗剤分が残らないようにかたく絞った布などで水拭きしてください。



プレート・ふた

使用後、キッチンペーパーなどで汚れを拭き取り、薄めた台所用洗剤で洗って、水で流す

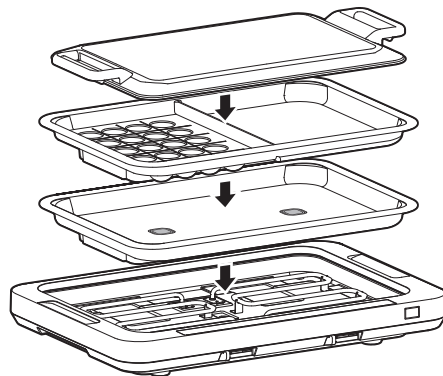
- ・洗った後、よく乾かしてください。



収納のしかた

1 プレートとふたをセットする

- ・平面プレート・たこ焼き+平面プレート・ふたの順で、本体に重ねます。

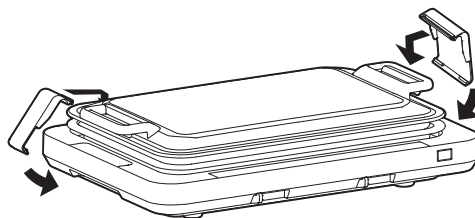


警告

- プレートの下に燃えるものなどがはさまってないことを確認してください。

2 収納用バックルを取り付ける

- ・収納用バックルで、ふたのハンドルと本体をはさんで固定します。



3 ポリ袋などに入れて、直射日光の当たらない湿気の少ない場所に収納する

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
レバーを操作しても加熱しない (電源ランプが点灯しない)	●電源プラグが確実にコンセントに差し込まれていない	●電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。(→P2)
	●マグネットプラグが外れている	●本体右側の差し込み口にマグネットプラグを接続してください。(→P6)
	●電源 切／入ボタンが入になっていない	●電源 切／入ボタンを押して、電源を入れてください。(→P6)
火力調節レバーを切にしても電源ランプが消えない	●電源 切／入ボタンが切になっていない	●電源 切／入ボタンを押して、電源を切ってください。(→P6)
片側しか加熱しない	●片側の火力調節レバーが切または保温になっている	●火力の調節は、左右別々になっています。両方加熱したいときは、両方の火力調節レバーを操作してください。(→P7)
プレートが斜めになっている	●プレートの取り付け位置がずれている	●プレートは中央に正しくセットしてください。
加熱中に「カチッ」というきしみ音がする	●ヒーターの熱によって金属部が膨張している	●故障ではありません。
煙が出るにおいがする	●初めて使用するときは、煙やにおいが出ることもある	●使用するにともない、出なくなります。(→P6)

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

●自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

電源		AC100V、50 / 60Hz
定格消費電力		1,350W
ヒーター		シーズヒーター 675W×2
電源コード長さ		約2.5m
製品寸法	使用時（プレート1枚装着）	幅589×奥行397×高さ94mm
	収納時（電源コード除く、収納用バックル含む）	幅596×奥行397×高さ147mm
製品質量（総質量）		約8.4kg
付属品		平面プレート、たこ焼き+平面プレート、 ふた、電源コードセット、収納用バックル×2

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

長年ご使用のホットプレートの点検を！

愛情点検



こんな症状はありませんか

- 電源を入れても、加熱しないときがある
- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、変色したり、こげくさいにおいがする
- 電源コードに破れがある
- 触れるとピリピリ電気を感じる
- その他の異常や故障がある

ご使用
中止

故障や事故防止のため、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアイリスコールに点検修理をご相談ください。

左右温調ホットプレート WHPK-012

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間 ただし、消耗品（プレートのコーティングなど）を除く	
お客様	お名前		※ 販売店
	ご住所 〒		
	電話（ ） -		
		住所・店名	
		電話（ ） -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼にできない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは
アイリスコール (通話料無料)

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは
修理専用コール (通話料無料)

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料) 0800-888-2600

Web からの問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください